

## 環境ホルモン学会第 34 回講演会

■テーマ：「食の安全と環境ホルモン」

■コーディネーター：石塚 真由美（北海道大学、日本学術会議会員）

■日時：2020 年 6 月 13 日(土) 13:30～

■会場：日本学術会議 講堂 (<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>)

■座長：有菌 幸司（熊本県立大学環境共生学部教授/日本環境ホルモン学会会長）

菅野 純（独立行政法人労働者健康安全機構日本バイオアッセイ研究センター所長/  
日本学術会議連携会員）

■司会：石塚 真由美（北海道大学大学院獣医学研究院教授、日本学術会議第二部会員）

### ■プログラム(予定)

13:30-13:35 開会の挨拶

有菌幸司（熊本県立大学環境共生学部 教授/日本環境ホルモン学会会長）

13:35-14:05 講演 1. 医薬品からの環境ホルモン

石橋弘志（愛媛大学大学院農学研究科 准教授）

14:05-14:35 講演 2. 新興農薬の毒性と安全性（仮題）

池中良徳（北海道大学）

14:35-15:05 講演 3. 生活用品による健康被害と対策

河上強志（国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 室長）

15:05-15:15 休憩

15:15-15:45 講演 4. 環境ホルモン作用と発達神経毒性評価法の確立（仮題）

掛山正心（早稲田大学人間科学学術院 教授）

15:45-16:15 講演 5. 低用量化学物質の周産期暴露による情動認知行動影響解析と評価系の

国際標準化に向けた展開

種村健太郎（東北大学大学院農学研究科動物生殖科学分野 教授）

16:15-16:45 講演 6. 環境因子の妊娠期曝露による子の精子エピゲノム変化と次世代影響

野原恵子（国立環境研究所環境リスク・健康研究センター/日本学術会議  
連携会員）

16:45-17:00 休憩

17:00-17:25 総合討論 環境ホルモンのリスクアセスメントのために

菅野 純（日本バイオアッセイ研究センター/日本学術会議連携会員役）

各ご講演者

17:25-17:30 閉会の挨拶

澁澤 栄（東京農工大学卓越リーダー養成機構 特任教授/日本学術会議  
食料科学委員会委員長）